

1年生 学年通信 9月号

令和元年8月26日

8・9月の行事予定

26	月	始業式・課題テスト〔給食あり〕	13	金	
27	火	課題テスト	14	土	
28	水	専門委員会	15	日	
29	木		16	月	敬老の日
30	金		17	火	
31	土		18	水	専門委員会
1	日		19	木	
2	月		20	金	
3	火		21	土	
4	水		22	日	
5	木		23	月	秋分の日
6	金	体育会予行	24	火	
7	土	体育会〔給食なし〕	25	水	
8	日		26	木	生徒集会
9	月	振替休業日	27	金	
10	火	弁当持参〔給食なし〕	28	土	
11	水		29	日	
12	木		30	月	

2学期のスタート

- ①2学期は、大きな行事〔体育会・東祭〕が控えています。クラスでの「団結・協力」という目に見えないことが、目に見える形で表現できるようになるといいですね。
- ②総合的な学習の時間は、「福祉」「進路」というテーマを中心に学習をすすめていきます。
- ③3年生が引退して、新チームの試合〔秋季大会〕があります。1年生ながら、チームを引っ張っていく立場に立つ人が現れます。「勝利を争う」「レギュラーを争う」「ポジションを争う」など、部活動では、今まで以上に競争の部分が増えてきます。
- ④12月には、生徒会役員選挙があり、1年生からも生徒会総務に所属することになります。部活動だけでなく、学校全体でもリーダーとして活躍する人がでてきます。

遅刻について



1学期の終わり頃から、遅刻数が増えています。

遅刻は、3年間累積するものであり、増えると受験でも不利に働きます。高校によっては、何日か以上累積すると、遅刻の理由を調査書へ記入することになっています。「寝坊」そんな言葉が、調査書に現れるのです。今は痛みを何も感じなくても、累積した数字を見て初めて痛みを感じる…そう思うのは、受験を目の前にした時でしょうか。

また、遅刻したにもかかわらず、堂々とゆっくり歩いて移動している姿をよく目撃します。せめて、遅刻したことを反省しているのであれば、「反省を形に表す」「反省を態度で示す」ということではないでしょうか。だとしたら、急いで移動しようとする姿勢くらいは、相手に見せる必要があると思います。

体育会について

クラス対抗とブロック対抗の両面から楽しむこの体育会。今年度は、3年生が4クラスのため、1年生3クラスを4ブロックに分けました。したがって、どのクラスにもA~Dブロックの人が存在しています。集団演技では、女子は、創作ダンス、男子は組体操を披露します。



- ①自分のため、クラスのため、ブロックのために一生懸命に頑張りましょう。
- ②熱中症にならないよう、個々で対策を考えましょう。
- ③自分たちが上級生になったときは、生徒たちが後輩を引っ張っていくのです。先輩たちの動きをよく見ておきましょう。
- ④楽しさは、自分たちで作るものです。人が与えてくれるものではありません。自分たちで楽しめる工夫を考えましょう。

東祭について

東中学校文化祭〔東祭〕が10月4日〔金〕に笠岡市民会館で開催予定です。私たち1年生は、地域学習の学習成果の発表〔展示部門〕と合唱〔ステージ部門〕で参加をします。



合唱練習は、体育会が終わったらすぐ、総合や学活を利用して、各クラスで取り組んでいきます。

声の大きさ・ハーモニーの他、歌う姿勢や態度なども審査の対象です。集団としてのまとまりや、集団の一員として、自分がどう力を発揮していくか…各クラスの取り組みに注目です。

集団を鍛えよう！

今回の総体では、東中として、集団スポーツが惨敗でした。集団としての考え方を、日常生活から鍛えて行く必要があるという感想をもちました。

「オレは頑張った」「オレはミスしなかった」という言葉もよく聞こえます。「オレは……」じゃなく、「オレたち…」で語れるようになることが、個人から集団への変換だと思います。どの集団でも、頑張れている人もいれば、頑張れていない人もいます。それは大人でも同様です。みんなの力で、みんなが頑張れる空気を整えたり、頑張れていない人を、周囲が押し上げて、みんなが頑張ったといえる状態にできる集団が、最後にはいい思いができていくことが多いように思います。

「〇〇を片付けよう。」「ぼくが散らかしたわけじゃありません」これも、集団からは遠い考え方です。

こんな日常の積み重ねが、きっと総体でも勝敗というはっきりした形で現れると思います。